

将来とやりたいことを深く考えることができた6年間

S. Y.

東京科学大学 医学部 保健衛生学科 看護学専攻 進学
私立 リリーベール小学校 卒業

私は中学3年生から医学コースに参加していました。医学コースでは、医療に関わる様々な職種の方からお話を聞いたり、心肺蘇生などの体験講座を受けたりする機会があり、普段の授業ではなかなか学ぶことのできない医療の現場について知ることができました。また、受験期に入ると、小論文や面接の講座が多く開かれ、医療系特有の入試に向けてしっかりと対策を行うことができました。推薦入試について相談した際には、先生方が親身に話を聞いてくださり、小論文や志望理由書の添削、面接練習なども丁寧に指導していただきました。そのおかげで、自信を持って入試に臨むことができたと思います。加えて、茨中・茨高は課外活動も充実しています。夏休みにはグローバルエンゲージメントセミナーがあり、外国人留学生と英語で討論する機会があります。また、アメリカの大学への短期研修もあり、実際に現地の大学で英語で授業を受けたり、生徒たちと交流したりすることができます。こうした経験を通して、知らない文化に触れる楽しさを知ると共に、自分の将来ややりたいことについて深く考え、視野を広げることができたと思います。

私は中高6年間、水泳部に所属していました。中学時代は選手として所属していましたが、高校入学後はマネージャーとして部員をサポートすることを決めました。マネージャーとして、練習の準備やタイム計測、大会のサポートなどを行いながら、選手がより良い環境で練習できるよう心がけてきました。水泳部として活動する中で大変なことも多くありましたが、部員同士で声を掛け合い、支え合いながら乗り越えることができました。この6年間の部活動を通して、チームの一員として支えることのやりがいを感じると共に、困難な時も支え合える大切な仲間に出会えたことは、私にとってかけがえのない財産だと思っています。

茨中・茨高の良いところは、先生方が親身に寄り添ってくださるところだと思います。中学校で教えていただいた先生に高校で再会することもあり、先生と生徒の関係は他の学校に比べてより築きやすいと感じます。また、勉強で分からないことがあったときには丁寧に教えてくださるだけでなく、進路や学校生活についても気軽に相談できる雰囲気があります。実際に私も進路選択で悩んだ際に先生に相談したことがあります。親身に話を聞いてくださり、的確なアドバイスをいただきました。このように、生徒一人ひとりのことをよく見てくださっているとを感じる場面も多く、そのような温かい環境こそが茨中・茨高の大きな魅力だと考えています。

大学進学後は、看護師になるという目標に向かって、日々勉学に励んでいきたいと考えています。また、茨中・高での国際交流イベントや海外への短期研修を通して、留学に興味を持ちました。そのため、大学では海外留学に挑戦し、諸外国と日本の医療や看護のあり方の違いについて学びたいと考えています。そして、将来は、救命救急の現場で、患者さん一人ひとりに寄り添い、安心して治療を受けられるよう支えることのできる看護師として、医療に貢献していきたいです。